

II. 事業評価個表(令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	滝沢市令和2年度普通河川巣子川改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝沢市		
交付金事業実施場所		滝沢市巣子		
交付金事業の概要		<p>巣子地内において雨水を安全に流下させるため、巣子川の土羽護岸改修工事が2箇所必要となっております。そこで本交付金を使用し、護岸の改修工事を実施します。</p> <p>改修工事実施箇所 N=2箇所 改修延長 L=85.0m 平成30年度 設計延長 L=85.0m 令和元年度 工事延長 L=24.0m、護岸工 A=107㎡ 令和2年度 工事延長 L=61.0m、護岸工 A=138㎡</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>滝沢市総合計画における位置付け</p> <p>【政策】ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまちをつくります。</p> <p>【基本施策】河川砂防・雨水排除施設の整備</p> <p>【計画のビジョン】生活基盤を整備、維持することにより、子どもから高齢者までが、安全で安心して暮らすことができる、ひとにやさしいまちづくりを目指します。</p> <p>【目標】普通河川巣子川 改修実施箇所 2箇所</p>		
事業開始年度		平成30年度	事業終了(予定)年度	令和2年度
事業期間の設定理由		予算規模等を考慮した改修工事の箇所数を見込み、完了可能な期間を設定しております。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	改修実施予定箇所 (2箇所)	改修実施箇所 ÷改修予定箇所×100(%)	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	改修が必要な2箇所の工事が終了する令和2年度を評価年度に設定しております。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和2年度で改修を予定していた2箇所において全ての工事が完了し、雨水が安全に流下するようになり、安全で安心して暮らすことができるまちづくりの実現に寄与しました。今後におきましては、当該改修箇所を適正に維持管理してまいります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	改修工事実施箇所 (平成30年度は改修工事2箇所の設計業務)	活動実績		箇所	2	1	1
		活動見込		箇所	2	1	1
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	4,173,120	11,755,700	10,376,300	(H30～R2総事業費)			
交付金充当額	4,173,120	4,400,000	4,400,000	26,305,120円)			
	うち文部科学省分	0	0	0			
	うち経済産業省分	4,173,120	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	河川改修工事	指名競争入札	株式会社 吉清水建設	10,376,300			
交付金事業の担当課室	都市整備部河川課						
交付金事業の評価課室	都市整備部河川課						